

TANGO LIVE
“Trio Primavera”

守田春菜 piano
専光秀紀 violin
田中伸司 contrabass

2024 08月14日(水)

開場 19:30

開演 20:00

(2ステージ入替なし 途中入場可) (1drink=600~)

MC=3700+2drinks order

CAFE **B**EULMANS

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail: info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



専光秀紀

3歳からヴァイオリンを始める。東京音楽大学卒。クラシックを三本克郎、篠崎功子に師事。大学在学中より、小松亮太オーケスタティピカツアーに参加し音楽活動を開始。タンゴの世界に深く傾倒する。2012年アルゼンチンに渡りアリエル・エスパンドリオ、ガブリエル・リーバス、パブロ・アグリに師事、日本では数の少ないコルネットヴァイオリンも演奏する。現在、メンターオ、小松真知子タンゴクリスタル、加藤真由美デュオ、淡路七穂子クアルテート等、様々なタンゴ楽団で活躍中。

守田春菜

富山県出身。4歳よりクラシックピアノを始め、コンクールやコンサートで研鑽を積む。早稲田大学入学時、アンサンブルがしたいと思い偶然入部したオルケスタ・デ・タンゴ・ワセダでタンゴピアノに傾倒。2017年度バンドマスターを務める。2017年渡亜し、パブロ・エスティガリア氏などの指導を受ける。現在もオンラインで師事している。大学卒業後は田中伸司氏(cb.)、専光秀紀氏(Vn.)との「トリオ・プリマベラ」を中心に活動中。

田中伸司

18歳で Contrabass に出会い国立音楽大学を卒業。82年より室内楽などを中心に演奏活動を開始。90年以降はスタジオワークで数多くの録音制作・CM・TV・映画等の音楽制作に参加。91年にタンゴ界の巨匠、志賀清 Vn、藤沢嵐子 Vo の演奏に感銘を受け深く傾倒。90年代度々渡亜し名手 H. カバルコス の薫陶を受ける。志賀清、京谷弘司の各グループを経て09年より小松亮太の全ユニットに参加。09年トリオ・セレステ結成。今なおタンゴの奥義を追求中。